

平成 1 9 事業年度

決 算 報 告 書

自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日

国立大学法人千葉大学

平成19年度 決算報告書

国立大学法人千葉大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	19,045	19,045	-	
施設整備費補助金	1,642	1,642	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	247	450	203	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	86	86	-	
自己収入	26,282	27,539	1,257	
授業料、入学料及び検定料収入	8,499	8,508	9	(注2)
附属病院収入	17,548	18,570	1,021	(注3)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	234	461	227	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,035	4,017	982	(注5)
引当金取崩	-	36	36	(注6)
長期借入金収入	1,865	1,865	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	1	1	(注7)
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	359	814	456	(注8)
計	52,561	55,496	2,935	
支出				
業務費	37,866	38,174	308	(注9)
教育研究経費	21,646	21,093	△ 553	
診療経費	16,220	17,081	861	
一般管理費	6,375	6,693	318	(注9)
施設整備費	3,594	3,594	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	247	442	195	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,035	3,615	580	(注11)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,444	1,466	22	(注12)
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	52,561	53,985	1,423	
収入-支出	-	1,511	1,511	

○予算と決算の差異について

(注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金等について計上したため、予算金額に比して決算金額が203百万円多額となっております。

(注2) 授業料及び入学料検定料収入については、主として受験者数が増加したため、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。

(注3) 附属病院収入については、病床稼働率の向上などにより、予算金額に比して決算金額が1,021百万円多額となっております。

(注4) 雑収入については、主として講習料収入、環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センターの生産品販売収入、診療所収入及び資金運用に伴う利息収入の増加により、予算金額に比して決算金額が227百万円多額となっております。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究・共同研究の産学連携の推進や奨学寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が982百万円多額となっております。

(注6) 引当金取崩については、予算段階では予定していなかった退職金引当金及び賞与引当金の執行があったため、予算金額に比して決算金額が36百万円多額となっております。

(注7) 承継剰余金については、予算段階では予定していなかった和解金及び授業料の返還の執行があったため、予算金額に比して決算金額が1百万円多額となっております。

(注8) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった目的積立金を取崩したことにより、予算金額に比して決算金額が456百万円多額となっております。

(注9) 業務費及び一般管理費については、目的積立金取崩並びに附属病院の増収に伴う診療経費の増額及び退職手当が予算金額より多かったこと、また節減等に伴う減額により、合算して予算金額に比して決算金額が626百万円多額となっております。

(注10) 主として(注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が195百万円多額となっております。

(注11) 主として(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が580百万円多額となっております。

(注12) 長期借入金償還金については、利息の増額により、予算金額に比して決算金額が22百万円多額となっております。